

あ み だ じ
阿 弥 陀 寺
だ よ り

2024年 3月 1日 第 60 号

金剛山 阿弥陀寺

発行人 大谷 義文

〒 861-2235 熊本県 上益城郡 益城町 福富 916

TEL (096) 289-0424 FAX (096) 297-9161

✉ amidaji@jcom.zaq.ne.jp

ホームページ 金剛山 阿弥陀寺 検索

郵便振替:01710-8-68921 加入者名:阿弥陀寺事務所

大悲に生きる人とあう
願いに生きる人となる



少年よ！大志を抱け

能登半島地震で被災された方々に
心よりお見舞いを申し上げます

「職人」という生き方

大谷 義文

十五年前、阿弥陀寺を
建築した吉本建設の奥さ
まがお亡くなりになられ
た。享年八十五歳。

お孫さんと私の長男が
保育園の頃からのお友だ
ちでもあり、長いお付き
合いをしていたのだ。

大工のご主人と、二人
三脚で会社を切り盛りし
てきた彼女もまた職人。

時季が来ると毎年恒例
の味噌作りが始まる。自
宅横の作業場にブロック
を並べ即席のかまどが完
成。そこに巨大な鍋に水
を張り、火をくべ大豆を
煮込む。燃料は作業場か
ら出た木っ端。小さな椅
子に座り、大きなシャモ
ジをゆつくりと回す。

その次は、味噌豆腐作
り。水を切った木綿豆腐
に布を巻き、作った味噌
に漬け込むのだがこれが
大量。「夏場の塩分補給
これがないと、お父さん
がバテてしまいますけ
ん」が口癖。

そして漬物作り。軽ト
ラックの荷台いっぱい
高菜を積んで帰って来
る。すぐに選定し洗って
干し、漬け込む。味噌漬
け、ぬか漬け、梅干しと
何でも作る。

作業場横にある事務所
は、土足でお茶を飲める
ように椅子とテーブルが
置かれている。

昼は近隣のおばさま
方、夕暮れには集金等に
来る業者さんに仕事を終
えた職人さんが寄って、
絶えず誰かがお茶を飲ん
でいる。だから、私を見
かけると「ちよっと、寄っ
ていきなはりますせ」と
必ず声をかけられる。

そして彼女は、お寺の
広報部長。お茶を飲みな
がら、法事の話になると
「よか寺を紹介しますけ
ん」と誘い、一緒にお寺
に連れて来る。私が話す
よりも信頼度が違う。
「職人」という生き方
を指南されていたのだ。



佐土原本店

熊本市東区佐土原1-12-1(佐土原バス停前)

電話 096-360-8488

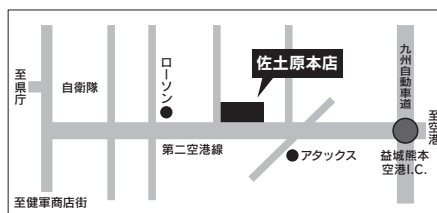
営業
時間

昼/11:00~15:30(オーダーストップ15:00)

夜/17:00~21:30(オーダーストップ21:00)

定休日/毎週火曜日(祝日の場合翌日振替)

7・8月、12・1月は不定休



<http://www.kawasen.jp/>

残照に息吹き返す 枯野かな

報恩講

1月13日、報恩講が動まりました。
滋賀県稱名寺住職、日野智深布教使からは、戦没者慰霊に南方へ行った経験から、親鸞聖人の「和讃の心を話されました。落語は大阪の笑福亭笑利さんに2席。法話も落語も、皆さまととても楽しみ喜ばれました。



柱 新人（詫間 洋志） 句会楓組

写真はうちの庭で育てたバナナです。

数年前、秋から冬にかけて、実家の始末で土日に57号線で大分と頻繁に行き来する機会がありました。



大分に行き、日曜日の夕方に熊本へ帰宅するのですが、滝室坂の下りに差し掛かると、丁度山際に夕陽が沈み始め阿蘇のカルデラの、それまで息を潜めていた枯野が残照に赤く染まり、世界が一気に情熱



皆さん こんにちは。総代の森雄です。社会保険労務士をしています。ジャズに熱狂した、青春時代を回想し、ひと言つばやきたいと思えます。どうぞお付き合ひお願いします。

「東京ブギウギ」って、皆さん知ってますか。言わずと知れた笠置シズ子さんの名曲。終戦後の混沌とした時代に活力を与え、日本国民に生きる勇氣を与えてくれました。そもそもブギウギってアメリカのジャズやブルース、ロックに取り入れられたリズムです。日本では戦後、服部良一さんがいち早くブギのリズムを取り入れ、笠置と二人三脚で完成させたのが、この東京ブギウギです。ステージ狭しと踊り、飛び跳ねる姿に心がズキズキ、ワクワク、身体がスイングする躍動感が魅力です。朝ドラで放映中のブギウギの原曲で、テレビでは趣里、草彅の名コンビでこの曲を演じてます。朝一発、ブギウギ聴けば、1日が元気よく始まり、ヨッシャーという気持ちになりますね。



阿弥陀寺の玄関には「あわ玉」という飴玉が置いてあります。ご門徒さまから、たくさんいただいたことがきっかけでした。皆さまにもどうぞ、と置いてみましたら「懐かしい」と好評だったのです。それから定期的に購入することになりました。

かごの中身が減ると補充するのですが、最近気づいたことがあります。飴玉は、リング、グレープ、パイナップルの3種類。その中でなぜかパイナップル

お参りでうかがった時のことです。お茶を出していた時に「最近近所の小学生がうちへ遊びに来るんですよ」と、一緒に差し出されたのがポン菓子でした。

その子は、いつも学校帰りに来るそうです。玄関のチャイムを鳴らして「おばちゃん、遊びに来

う悲しい知らせを聞き、大事なことを思い返すきっかけとなった。新年に入り、能登は大地震に見舞われた。忘れていた東日本大震災、熊本地震の記憶が思い返される。日々生活する中で、忘れていくことの寂しき、虚しさは消えない。ひとまず、「おばあちゃん、あの百貨店知ってる？閉まったって」と報告したい。

「あわ玉」という飴玉が置いてあります。ご門徒さまから、たくさんいただいたことがきっかけでした。皆さまにもどうぞ、と置いてみましたら「懐かしい」と好評だったのです。それから定期的に購入することになりました。

ただが残っていることが多いのです。人気がないのかなと思ひ、ある方に「おいしくないですか？」と尋ねました。すると「味というより、パツと見て酸っぱそう」とのこと。調べてみると、人間は、赤には甘み、むらさきには旨味、黄色には酸味を予感するというので、納得しました。味ではなく、色だけで無意識に敬遠されていたのです。ならば、と久しぶりに食べてみたら、やっぱり酸っぱい。けれど、外見だけで選んでもらえない不遇なパイナップルにどこか愛着を感じたのでした。

生書道教室

指導者 生 春翠・勝弘

〒862-0910 熊本市東区健軍本町6-10 電話 096-369-1138

成人部

漢字／臨書／かな／ペン／くらしの書（実用書道）

生徒部

幼児・小中学生

各学年（毛筆・硬筆）



阿弥陀寺 様でのお葬式

ファミリープラン（家族・親族の安心プラン）
他のプランもございます。

33万円より 税込み
以下の内容が含まれます。

御棺一式 納骨一式 霊柩搬送 ドライアイス 遺影写真 生花祭壇

含まれないもの・・・返礼品、食事、火葬料金
1日葬プランもあります。19.8万円（税込み）より

想送の木山葬儀社

お問い合わせは！（24時間）
益城町宮園 547-3 096-286-4640
携帯 080-5214-4640
メール info@kiyamasougi.jp

春 彼岸会 法要

「精神科医と能楽師と読む

浄土双六と両部曼荼羅

日時・3月17日(日曜日)

午後1時30分から読経・法話

法話・安田登 師(能楽師)

・大島淑夫 師(精神科医)

演奏・ポヤポヤ

※終了後、懇親会あります。

法話の会

日時・5月26日(日) 午後2時～3時30分

法話・大谷義文・栃原真人・川村智明

参加費・不要

※終了後、懇親会あります。

寺子屋

日時・6月16日(日) 午後2時～4時30分

講師・安田登 師(能楽師)

ゲスト未定

演奏・ポヤポヤ

※終了後、懇親会あります。

猫伏石の声

昨年12月30日、恒例のおもちつきをしました。暖かい日中で、身体を温める焚き物が少なくすみました。

心配された、つき手も次々に応援に駆けつけてくださり、無事に1斗2升をつき上げました。しかし、つき手と返し手の

合計年齢が3ケタを超えるのは否めなく、若手不足の不安は解消できませんでした。

しかし、年齢一ケタの若者がお手伝いをしてくれ、杵も握りました。

疲労困憊の大人は、年齢一ケタの若者の姿に将来の期待を抱き、熱い視線を注ぐのでした。



葬儀・祭壇

ハタオ葬儀社

水前寺斎場

熊本市中央区国府 1 丁目 12-3
TEL.096-364-3220

熊本県儀式共済株式会社

ハタオ葬儀社

しみず会館

熊本市北区清水新地 7 丁目 4-27
TEL.096-342-5657

豊住葬祭

豊住葬祭斎場

熊本市中央区河原町 23
TEL.096-324-4848